

(トップページ:<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/>)

(MENAランキングシリーズ:<http://members3.jcom.home.ne.jp/3632asdm/MENAranking.html>)

マイライブラリー:0320

(注)本稿は2014年6月28日から8月8日まで13回にわたり「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

2014.8.10
前田 高行

MENA(中東・北アフリカ)諸国の対外直接投資(UNCTAD2014年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その4)

<u>目次</u>	<u>頁</u>
「World Investment Report 2014」について	2
1. 2013年の FDI inflows(直接投資流入額)	2
2. 2008－2013年の直接投資流入額の推移	3
(1)MENA 全般の動向	3
(2)主要6カ国の動向	4
3. 2013年の FDI outflows(対外直接投資額)	5
(1)MENA 各国の対外直接投資	5
(2)主要国の FDI Inflows(直接投資流入額)と FDI Outflows(対外直接投資)の差	5
4. 2008－2013年の対外投資額の推移	6
(1)MENA の対外直接投資	6
(2)GCC6カ国の対外直接投資の推移	7
5. 2013年末の FDI Inward Stock(直接投資流入額残高)	8
6. 1990－2013年末の流入残高の推移	9
(1)MENA の直接投資流入残高	9
(2)主要4カ国の流入残高推移	10
7. 2013年の FDI Outward Stock(対外投資残高)	11
8. 1990－2013年末の対外投資残高の推移	11
(1)MENA の対外投資残高	11
(2)主要6カ国の対外投資残高の推移	12

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関（パレスチナ）を取り扱います。（アルファベット順）

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE（アラブ首長国連邦）、イエメン、

これら 19 カ国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル（ユダヤ教）を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC（イスラム諸国会議機構）加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル（ユダヤ人）、イラン（ペルシャ人）、トルコ（トルコ人）以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟（Arab League）に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第 4 回のランキングは、UNCTAD（国連貿易開発会議）が毎年刊行する世界各国の直接投資（FDI）に関する報告書の最新版「World Investment Report 2014」から MENA 諸国をとりあげて比較しました。（詳細は下記参照）

<http://unctad.org/en/pages/PublicationWebflyer.aspx?publicationid=937>

「World Investment Report 2014」について

UNCTAD の「World Investment Report 2014」は、外国直接投資（Foreign Direct Investment, 以下 FDI）の最新の状況を世界規模で調査分析した報告書であり対象となっている国は 200 以上に達する。このうち MENA 諸国については今回のレポートではシリアが分析の対象外となっている。

本稿では MENA 18ヶ国及びパレスチナ自治政府の FDI inflows（直接投資流入額）、FDI outflows（対外直接投資額）、FDI inward stock（直接投資流入残高）及び FDI outward stock（対外直接投資残高）の 2008 年～2013 年のデータを取り上げ、MENA 各国の直接投資の現状を比較することとする。

（外国から 100 億ドル以上の資金を集めたトルコ、イスラエル及び UAE！）

1. 2013 年の FDI inflows（直接投資流入額）（末尾表 4-T01 参照）

2013 年の MENA 各国の直接投資流入額（以下流入額）の総額は 715 億ドルであった。この額は米国（1,875 億ドル）の 4 割、中国（1,239 億ドル）の 6 割の規模である。なお日本は非常に少ない（23 億ドル）。因みに MENA の流入額は全世界の合計額 1 兆 4,520 億ドルの 4.9% を占めている。

国別ではトルコが129億ドルで最も多く、これに次ぐのはイスラエル118億ドル、UAE105億ドルであり、これら3カ国が100億ドルを超え、MENA 全体の50%を占めている。第4位はサウジアラビアの93億ドルで5位のエジプトは56億ドル、6位以下は50億ドル未満であり、モロッコ(34億ドル)、イラン(31億ドル)、イラク(29億ドル)、レバノン(28億ドル)と続き、10位はクウェイト(24億ドル)である。11位のヨルダンから14位のチュニジアまでが10億ドル台、バハレーン、リビア及びパレスチナ自治政府の流入額は1桁である。なおカタールは-8億ドルであるが、これは同国からの外資の引き揚げ額が新規流入額を上回っていることを意味している(因みに2012年は3億ドルの純増であった)。

2012年の流入額と比較すると、総額で50億ドルの減少であり、全世界に占める割合も5.8%から4.9%に減っている。増減は国によって大きく異なっており、MENA1位のトルコの4億ドル減に対し2位のイスラエルは23億ドルの大幅増加となっている。減少額が大きいのはサウジアラビア-29億ドル、イラン及びクウェイト-16億ドル、エジプト-13億ドルなどである。

2011年の「アラブの春」の民主化運動が一段落した後も MENA 各国は不安定な状況が続いている。シリアは内戦がさらに拡大しており、その影響がイラクの政情不安にも及んでいる。リビアも政府と部族勢力が対立、石油の生産が大幅に低下している。エジプトはムスリム同胞団の政権が倒れ軍事政権が復活したが経済は依然不安定である。またイランでは大統領が穏健派に交替したが欧米諸国の経済制裁が解消される見込みはたっていない。これらの国々で直接投資の流入額が減少しており、MENA 全体の足を引っ張っているように見受けられる。

2. 2008-2013年の直接投資流入額の推移

(リーマンショック後、低迷を続ける MENA への投資！)

(1)MENA 全般の動向 (末尾表 4-T02 参照)

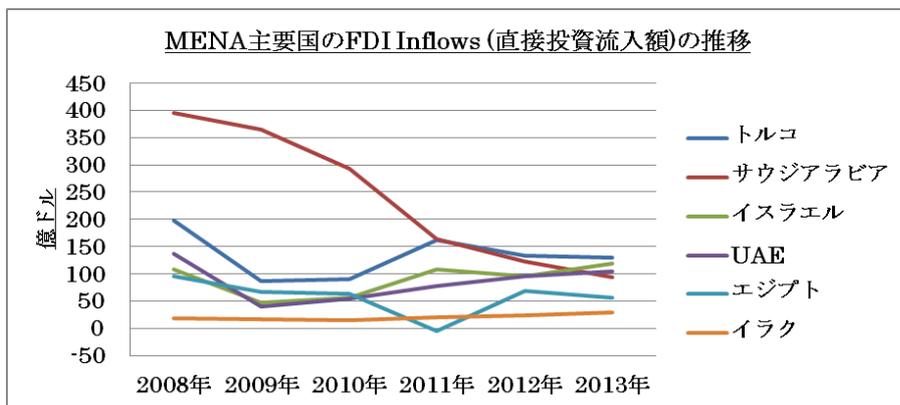
2008年に1千億ドルを超えていた MENA 地域のFDI流入額は2009年以降は959億ドル(2009年)→837億ドル(2010年)→741億ドル(2011年)と3年連続して大きく減少し、2013年も700億ドル台に低落したままである。MENA の全世界に占める比率も2009年の7.9%をピークに5.9%(2010年)→4.4%(2011年)→5.8%(2012年)→4.9%(2013年)と5%前後に低迷している。

この期間の世界全体の数値と比較するとリーマンショックの影響で世界的に投資が縮小し、2008年には総額1.8兆ドルであった全世界の FDI 流入額は、翌2009年には1.2兆ドルに急減している。この時は MENA 地域も1,269億ドルから959億ドルに急減している。しかしその後全世界の投資額が2010年1.4兆ドル、2011年1.7兆ドルへと回復したにもかかわらず MENA 地域は837億ドル(2010年)→741億ドル(2011年)と連続して大幅に減少しその後も増加の兆しが見えない。これはいわゆる「アラブの春」の政変が地域の各国に吹き荒れた結果、外国の投資家が MENA 地域への投資を手控えたためと考えられる。

因みに中国も2008年の1,083億ドルが2009年には950億ドルに減少したものの翌年には2008年の水準を超え、2011年から2013年までの3年間は1,200億ドル台が続いている。米国は2008年の3,064億ドルがピークであり2009年には前年の半分以下(1,436億ドル)に急落、2013年も2008年の6割(1,875億ドル)にとどまっている。なお日本の FDI 流入額は2010年以降記録的な低水準の状態にある。即ち2008年の244億ドルから2009年には119億ドルに半減、2010年、2011年は還流額が新規流入額を上回る純減状態となり、2012年、13年の FDI 流入額もそれぞれ17億ドル及び23億ドルにとどまっている。

(投資流入額が年々減少し6年前の4分の1になったサウジアラビア！)

(2)主要6カ国の動向



2008年から2013年までの直接投資流入額についてサウジアラビア、トルコ、イスラエル、UAE、エジプト及びイラクの6カ国それぞれについての過去6年間の推移を見ると以下のような特徴を指摘

することが出来る。

2008年の直接投資流入額はそれぞれサウジアラビア(395億ドル)、トルコ(198億ドル)、UAE(137億ドル)、イスラエル(109億ドル)、エジプト(95億ドル)、イラク(19億ドル)であった。2009年には6カ国すべてが減少し、特に UAE、トルコ、及びイスラエルは半分以下に急落している。これはリーマンショック及びドバイショックの二重の影響と考えられる。2010年はサウジアラビア、エジプト及びイラクが2年連続で減少したのに対し、トルコ、UAE、イスラエルの3カ国は回復の兆しを見せており明暗が分かれた。

「アラブの春」の騒乱が発生した2011年にはサウジ及びエジプトの FDI 流入額が減少したが、トルコ、イスラエル及び UAE は増勢に転じている。アラブ国家ではないトルコ及びイスラエルは「アラブの春」の影響を免れ、また UAE はアラブ圏の中でむしろ安全性が高い国とみなされた結果と考えられる。なおエジプトは2011年から2012年にかけて FDI 流入額が増加しており2009年の水準にもどっている。しかし2013年には再び減少しており、ムスリム同胞団のムルシ政権の失政及びそれに続く軍事クーデタによるシーシ軍事政権の出現等、不安定な政局により同国経済に対する信頼が失われていることを示している。

2013年のトルコ、サウジアラビア、イスラエル及び UAE4カ国の直接投資流入額は100億ドル前後で拮抗しており、サウジアラビアが断トツであった2008年とは大きく様変わりしている。なおイラクは他の5カ国に比べて流入額が一桁少ないものの2008年の19億ドルから2013年には29億ド

ルへと着実に増加している。

3. 2013年の FDI outflows(対外直接投資額)

(対外投資が最も多い国はクウェイト！)

(1)MENA 各国の対外直接投資 (末尾表 4-T03 参照)

2013年の MENA 各国の対外投資額(FDI outflows)の総額は370億ドルであり、同年の全世界の合計額1兆4千億ドルに占める割合は2.6%であった。これは直接投資流入額(FDI Inflows、第1項参照)の世界全体に占める割合4.9%を大きく下回っており、MENA 地域は資本の出資者であるよりも、むしろ資本の導入国という色合いが強いことを示している。因みに日本、米国、中国の投資額はそれぞれ1,357億ドル、3,383億ドル及び1,010億ドルであり、米国一国で MENA 投資額の9倍、日本は3.7倍、中国は2.7倍である。

国別では、クウェイトが84億ドルと最も多く MENA 全体の23%を占め、これに次いで多いのがカタールの80億ドルである。3位サウジアラビアと4位イスラエルはそれぞれ49億ドル強でありクウェイト、カタールよりもかなり少ない。これら4カ国だけでMENA 全体の7割強を占めている。これに続くのがトルコ31億ドル、UAE29億ドルで、オマーン(14億ドル)及びバハレーン(11億ドル)までの上位8カ国が対外投資額10億ドル以上の国々である。

第9位以下の各国は10億ドル未満であるが、各国の投資額は以下の通り。

レバノン(6.9億ドル)、イラク(5.4億ドル)、イラン(3.8億ドル)、モロッコ(3.3億ドル)、エジプト(3億ドル)、リビア(1.8億ドル)。イエメン、チュニジア、ヨルダン各国はいずれも1億ドル未満。

2012年と比較すると、総額では121億ドル、49%の増加である。これは世界全体の増加率5%に比べて非常に大きく、その結果 MENA の占める比率は2012年の1.9%から2.6%に拡大している。国別で最も大きく増加したのがカタール(18億ドル→80億ドル)であり、クウェイトも32億ドルから84億ドルに増加、イスラエルは24億ドルから49億ドルに倍増している。一方、2012年よりも大幅に減少したのはリビア(25億ドル→1.8億ドル)、トルコ(41億ドル→31億ドル)である。

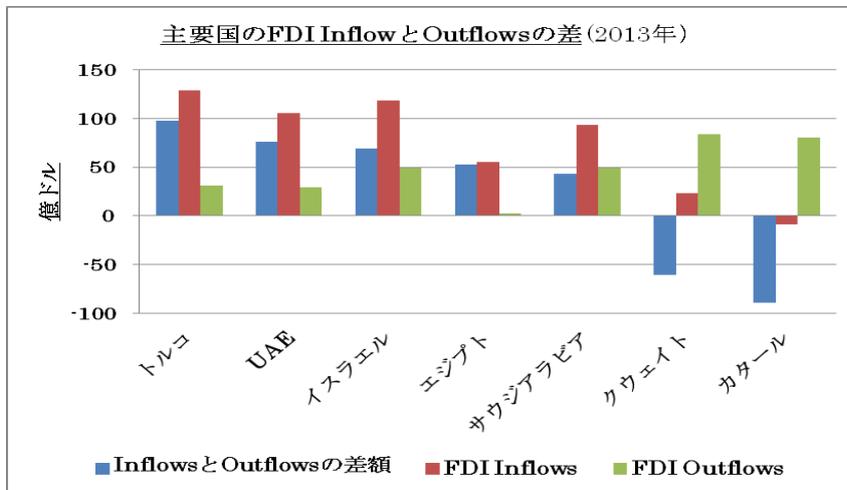
(自国からの投資が海外からの投資を圧倒するカタールとクウェイト！)

(2)主要国の FDI Inflows(直接投資流入額)と FDI Outflows(対外直接投資)の差

トルコ、サウジアラビア、イスラエル、UAE、エジプト、カタール及びクウェイトの MENA 主要7カ国の直接投資流入額(FDI Inflows、第1章参照)と対外直接投資額(FDI Outflows、第2章参照)を比べると顕著な違いが見られる。

トルコ、サウジアラビア、イスラエル及び UAE の4カ国は流入投資額が対外投資額を大幅に上回っており外国からの投資が盛んであることを示している。例えばトルコの場合、同国への投資流入額(FDI Inflows)が129億ドルであるのに対して、同国から海外への投資額(FDI Outflows)は31億ドルであり、差し引き98億ドルの流入超過である。また UAE は流入額105億ドル、海外投資額29億ドルであり差し引き76億ドルの流入超過で、イスラエルは69億ドル、サウジアラビアも44億ドルの

流入超過となっている。エジプトも53億ドルの流入超過であるが、同国の場合は流入額56億ドルに対して海外投資額がトルコ、サウジアラビア等と比べ極めて低い3億ドルにとどまっている。



これに対してカタール及びクウェイトは外国から自国への投資額(Inflows)が自国から外国への投資額(Outflows)を下回り資本の流出超過となっている。カタールは対外投資額80億ドルに対して流入額は-8億ドル(純減)になっており差し引き89億ドルの大幅な出超である。クウェイトの

場合は対外投資額84億ドルに対し流入額は23億ドルにとどまっており、60億ドルの資本流出超過となっている。

同じ湾岸産油国でありながらサウジアラビア・UAE とクウェイト・カタールが対照的な様相を示している最大の理由は国内における投資機会の大きさによるものと考えられる。サウジアラビアは湾岸産油国の中では人口も経済規模も大きく、また政府が雇用機会創出のため積極的に国内産業を育成し外国との合併事業を奨励している。また UAE はドバイが中東・アフリカ・中央アジア経済圏の中継ハブ基地として発展を遂げており外国資本が UAE への進出を加速させている。

一方、同じ湾岸産油国でもクウェイト及びカタールは石油・天然ガスの価格高騰により国内に資金が溢れているにも関わらず自国の経済規模が小さい。このため国内での投資機会が乏しく、外国資本にとっても投資の魅力が乏しい。このため外国からの資本流入が少ない一方、国内資本は海外に投資している。カタールは2022年のサッカー・ワールドカップを目指し巨大なインフラ投資が行われているが、同国は国内に蓄積された資本が多く外国からの資金導入の必要性が少ないと考えられる。クウェイトの場合は政府と議会の対立により国内経済が停滞し、長期間にわたり資本出超の傾向が続いている。同国は外国資本から相手にされず、自国の投資家からも見放されているのが実情である。

4. 2008－2013年の対外投資額の推移

(対外投資も「アラブの春」で低迷。急激に細るエジプトの投資額！)

(1) MENA 諸国の対外直接投資 (末尾表 4-T04 参照)

MENA 地域の2008年から2013年までの対外投資額は2008年の537億ドルが2009年には一挙に225億ドルに急減し、その後2012年までの4年間は200億ドル台に低迷、2013年に漸く370億ドルに回復したものの2008年の水準には達していない。この間、世界全体の対外投資も同じような推移をたどり、MENA の全世界に占める割合は2%前後で推移している。

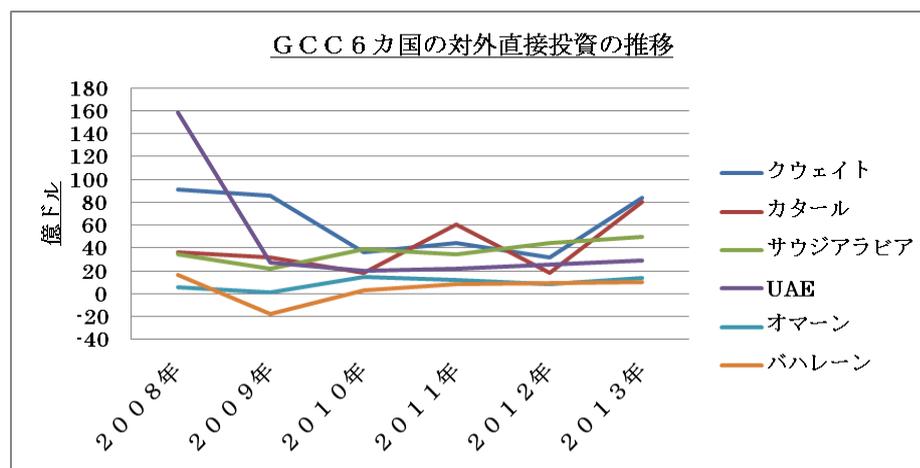
2008年の MENA の対外投資の合計額537億ドルは同年の中国(559億ドル)とほぼ同じである。しかし中国はその後毎年増加の一途をたどり2013年にはついに1千億ドルを超えたのに対し MENA は中国一国の4割弱にとどまっている。また日本と比べても2008年は日本の投資額の4割強であったが、2013年は3割弱に細っている。

MENA の対外投資を常にリードしている GCC については次項に詳述するが、GCC 以外の主な国を見ると、まずイスラエルの対外投資額は72億ドル(2008年)→18億ドル(2009年)→87億ドル(2018年)→53億ドル(2011年)→24億ドル(2012年)→49億ドル(2013年)と毎年大きく変動している。リビアの対外投資額は2008年はクウェイト、イスラエルに次ぎ3番目に多い59億ドルであったが、翌2009年には12億ドルに急減、2011年及び13年は2億ドル以下であるなど大きく落ち込んでいる。同国は「アラブの春」によりカダフィ体制が崩壊、その後西欧諸国のテコ入れで原油の生産が軌道に乗りかけたのもつかの間、部族間の闘争が激化して不安定な経済状況が対外投資にも影響しているようである。

エジプトもリビアと同様2009年以降の対外投資額は10億ドルを切る年が多く、特に2012年、13年はそれぞれ2億ドル、3億ドルと極めて低い水準のままである。これに対して中東でエジプト、イランと並ぶ大国であるトルコは比較的安定しており、対外投資額も2011年以降は毎年20~40億ドルの規模を維持しており、10億ドル未満にとどまっているエジプト、イランに比べ対外投資意欲が高いようである。

(対外投資が低迷する UAE、上向くカタール！)

(2)GCC6カ国の対外直接投資の推移



GCC6カ国の2008年から2013年までの対外投資を各国別に比較するといくつかの特徴が見られる。2008年の対外投資額はUAEが158億ドルでクウェイトの91億ドルを大きく引き離し6カ国の中で唯一100億ドルを超えていた。その他のGCC4カ国はカタール37億ドル、サウジアラビア35億ドルであり、石油生産量が少ないバハレーン及びオマーンの対外投資は各々16億ドル及び6億ドルと非常に少なかった。

しかし2009年に UAE の投資額は一挙に前年の6分の1の27億ドルに激減し、前年比微減にとどまったクウェイト(86億ドル)或いはカタール(32億ドル)を下回った。UAE の対外投資はその後

横ばい状態で20億ドル台に終始している。UAE のうちドバイはアブダビのような自らのオイルマネーを持たないが、地域の金融センターとしての強みを活かし周辺諸国の民間余剰資金を集めて対外投資を行っており、このためドバイの海外直接投資は世界の金融市場に強く影響される。2008年、09年のリーマンショック及びドバイショックによる2009年以降の急落と低迷はまさに世界の投機資金によるマネーゲームの結果が反映されていると言えよう。

これに対してクウェイトは UAE ほどの大きな下ぶれはなく、2010年から2012年にかけて30～40億ドルで推移した後2013年には84億ドルに回復している。第3項(2)でもふれたとおりクウェイトは国内に投資機会が殆どないため、有り余るオイルマネーは海外投資に向かっているのである。

GCC で最大の石油収入と人口を誇るサウジアラビアの対外投資は2008年の35億ドルから翌年には22億ドルに低下したが、2010年には39億ドルに戻し、2011年以降は34億ドル→44億ドル→49億ドルと毎年増加傾向にある。

カタールは2008年、2009年は30億ドル台にとどまっていたが2011年には他の5カ国が低迷する中で前年比3倍の60億ドルに増加、GCC のトップに躍り出ている。そして2013年はクウェイトに並ぶ80億ドルの対外投資を行っている。同国は天然ガスの輸出が好調であり、政府系ファンド(SWF)による欧米の企業或いは銀行に対する出資・買収が盛んである。なお同国は昨年7月首長がハマドから息子のタミムに交替している。ハマド首長時代に活発であった SWF カタール投資庁(QIA)の動きが鈍っており今後の投資動向が注目される。

GCC 各国の海外投資動向は余剰オイルマネーの額に比例し、国内経済の規模に反比例すると考えられる。つまり石油・天然ガスの生産量が多い国は多額の余剰マネーが発生しその投資先を国内外に求める。その場合人口が多く国内経済規模が大きなサウジアラビアでは国内での投資機会が多く資金は国内に向かう。ところが人口が少ない割にオイルマネーが豊富なクウェイト、UAE 及びカタールの場合は余剰資金は海外に向かう傾向がある。

(高い投資流入残高を誇るサウジアラビアとトルコと UAE !)

5. 2013年末の FDI Inward Stock(直接投資流入額残高) (末尾表 4-T05 参照)

2013年末の MENA 直接投資流入額残高(以下流入残高)総計は 1 兆 50 億ドルであり、世界全体の流入残高25兆4,600億ドルに占める比率は4.0%であった。同年中の MENA の直接投資流入額の全世界に占める割合(4.9%)よりやや低い。

投資残高の最も多い国はサウジアラビアの2,083億ドルであり、2位はトルコの1,455億ドル、3位は UAE の1,055億ドルであり、MENA の中ではこれら3カ国が1千億ドルを越えている。これら3カ国が MENA 全体に占める割合は46%に達する。続く4位はイスラエル(882億ドル)、5位エジプト(850億ドル)である。これら5カ国の中ではトルコが前年度より356億ドルの大幅減少であり、一方サウジアラビア、UAE、イスラエル及びエジプトの4カ国はそれぞれ93億ドル、105億ドル、122億ドル、96億ドル増加している。

6位以下10位まではレバノン(556億ドル)、モロッコ(503億ドル)、イラン(409億ドル)、チュニジア(336億ドル)、カタール(300億ドル)であり、イエメン及びパレスチナ自治政府は投資残高100億ドル以下である。

2013年の単年度流入額(本レポート第1章参照)と残高順位を比較すると、流入額ではトルコ1位、イスラエル2位、UAE3位、サウジアラビア4位、エジプト5位であり、残高ではサウジアラビア1位、トルコ2位、UAE3位、イスラエル4位、エジプト5位であり、これら5カ国は MENA の中で外国投資家の人気が高いことがわかる。

カタールは投資残高では MENA 10位であるが単年度流入額は-8億ドルの純減となっており MENA の中では最下位である。同国は LNG 生産7,700万トン体制が完了したため投資が峠を越えた状態である。2022年のワールドカップのための大規模な工事が始まっているが、これらは政府資金或いは国内の民間資本で賄われ、海外からの投資は少ないものと思われる。

なお日本、米国、中国の流入残高はそれぞれ1,710億ドル、4兆9千億ドル及び9,600億ドルである。MENA トップのサウジアラビアに比べると、日本は同国よりやや少なく、米国は24倍、中国は4.6倍である。また MENA 全体の投資残高(1兆50億ドル)は、中国のそれを少し上回っており、日本の6倍、米国の5分の1である。

6. 1990-2013年末の流入残高の推移

(直接投資の存在感が高まる MENA 地域！)

(1)MENA の直接投資流入残高 (末尾表 4-T06 参照)

1990年末の MENA の流入残高合計は616億ドルであり全世界の投資残高2兆ドルの3%を占めていた。10年後の2000年末には残高は1,358億ドルに倍増している。その後も流入残高は急激に膨らみ、2008年末は5,982億ドルと8年間で4.4倍に増加し世界全体に占める割合も4%を超えた。2010年には前年比25%増の8,600億ドルに達し、2013年末の流入残高は1兆ドルを超えている。この間の MENA の伸び率は世界全体のそれを上回っており、MENA 投資残高の世界全体に占める割合も1990年の2.97%から2013年には3.95%にアップしている。

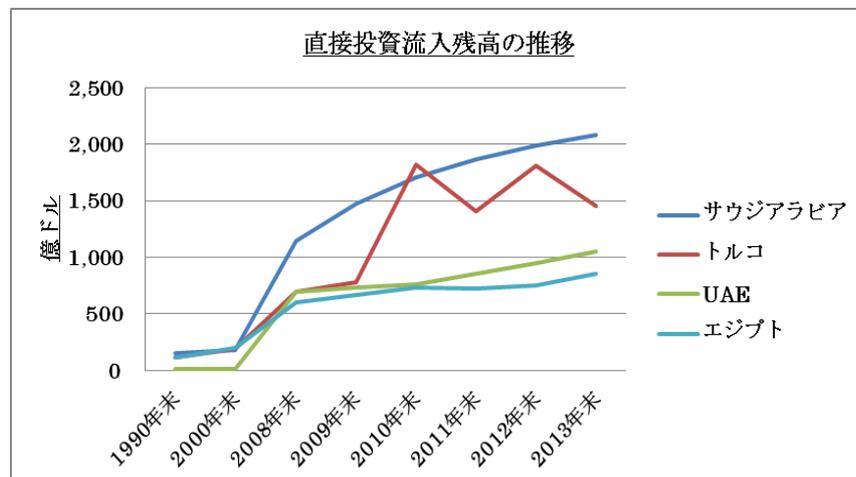
MENA の流入残高を日本、米国及び中国と比較すると、1990年末の日本の残高は99億ドルでサウジアラビア、トルコ或いはエジプトよりも少なかった。中国の残高は207億ドルで MENA の3分の1にとどまる。これに対し米国の流入残高は5,396億ドルあり、MENA を10倍近く引き離していた。2000年末では MENA の残高は日本(503億ドル)の3倍である。中国の残高は10年間で9倍に膨張、1,933億ドルとなり MENA を追い越している。一方、米国の残高は2.8兆ドルに達し MENA 総額の20倍を超え両者の格差はひろがった。

2013年末の流入残高は MENA 1兆50億ドル、日本1,710億ドル、米国4.9兆ドル、中国9,600億ドルであり、日本は MENA の17%、米国が MENA の5倍、中国は95%である。2000年から

2013年までの間に MENA 諸国への投資が伸び、再び中国を抜き返し米国との格差も縮小している。世界の直接投資における MENA の存在感が高まったと言えよう。

(2000年以降大きく伸びるサウジ、トルコなど4カ国への投資流入！)

(2)主要4カ国の流入残高推移



直接投資流入残高の変動は MENA 各国で大きく異なるが、ここでは地域における主要な投資受入国4カ国(サウジアラビア、トルコ、UAE 及びエジプト)について、1990年、2000年及び2008-13年の各年末の残高の推移を概観してみる。

1990年～2000年までの10年間はサウジアラビア、トルコ、エジプト3カ国の流入残高は100億ドル台で推移し3カ国の差は殆どなく、UAE の残高はこれら3カ国より一桁少ない金額であった。大きく動き出したのは2000年台前半であり、2008年末になるとサウジアラビアの流入残高は2000年の6.5倍、1,143億ドルに増加、またトルコ、UAE、エジプトは600億ドル台に達している。特に2000年末に11億ドルにすぎなかった UAE は60倍の694億ドルとなりエジプトを追い抜いた。

トルコはその後増減を繰り返しており、2009年から2010年にかけては残高が2倍に急膨張し MENA のトップとなった。その後は一進一退を続けており2013年の残高は1,455億ドルである。これに対してサウジアラビアは2008年以降も一貫して残高を増やしており現在は MENA 諸国の中で最も多い。

2008年末に694億ドルであった UAE の流入残高はその後毎年着実に増加しており、2013年末は1千億ドルを突破し1,055億ドルを記録している。UAE では2008年のリーマン・ショックの後ドバイへの投資が低迷したが、UAE 全体としての投資残高が減ることはなかった。最近ではドバイの景気も回復してきたため投資の流入が加速しつつあるように見受けられる。

エジプトは1990年末の残高がトルコと肩を並べる110億ドルであり、2000年末の残高200億ドルはトルコ、サウジアラビアをしのぎ MENA ではイスラエルに次ぐ大きさであった。2000年以降の同国の流入残高は2010年までは UAE と肩を並べるペースで成長してきたが、それ以降は増加が鈍っており、特に2010年から2012年までは700億ドル台前半で足踏み状態を続けていた。2013年は若干成長の兆しが見えてきたが、過去3年間で UAE との格差は広がりつつある。過去3年間同国はムバラク政権崩壊からムスリム同胞団のムルシ政権、さらにはシーシ軍事独裁政権の復活とめまぐるしく変動しており、経済が大きく悪化した。その影響が外国からの投資停滞の原因と言っ

て間違いないであろう。

(イスラエル・UAE の2強を追いあげるクウェイトとサウジアラビア！)

7. 2013年の FDI Outward Stock(対外投資残高) (末尾表 4-T07 参照)

2013年末の MENA19カ国及び1機関(パレスチナ自治区)の FDI Outward Stock(以下、対外投資残高)は3,467億ドルである。全世界の対外投資残高26.3兆ドルに占める比率は1.3%で、MENA 各国の対外投資は他の地域に比べて低い水準にとどまっている。

対外投資残高が最も多い国はイスラエルの787億ドルであり、これに次ぐのが UAE の632億ドルである。投資残高が500億ドルを超えるのはこの2カ国だけであり MENA 諸国の中では際立っており全体の4割強を占めている。これに次ぐ第3位はクウェイト(402億ドル)、第4位サウジアラビア(393億ドル)である。クウェイトは前年比157億ドル増加、サウジアラビアも49億ドル増加しており、増加額はイスラエル及び UAE を上回っている。

第5位はトルコ(328億ドル)、第6位カタール(284億ドル)であるが、カタールは前年比80億ドル増加しており、MENA の中ではクウェイトに次いで増加額が大きい。この他第7位リビア(194億ドル)、第8位バハレーン(108億ドル)までが投資残高100億ドル以上の国で、これら8カ国でMENA 全体の9割弱を占めている。MENAの対外投資は一部の国に偏っていることを示している。

上位8か国のうち5カ国(UAE、クウェイト、サウジアラビア、カタール、バハレーン)は GCC 加盟国であり、2000年以降の原油価格高騰により生まれた豊富なオイルマネーが外国投資に振り向けられた結果と言えよう。なおクウェイトの場合、投資流入額は単年度及び累積残高とも MENA 諸国の中でも低いレベルにとどまっているのに対し(1,3章参照)、対外投資額は単年度では MENA1位(その2参照)、残高では3位であり、オイルマネーが継続的に国外に向かっていくことを示している。

投資残高が100億ドル未満の国は、レバノン(88億ドル)、エジプト(66億ドル)、オマーン(63億ドル)、イラン(37億ドル)、モロッコ(26億ドル)、イラク(20億ドル)、アルジェリア(17億ドル)等があり、イエメン、ヨルダン、シリア、チュニジア及びパレスチナ自治政府は投資残高が10億ドル未満である。

8. 1990—2013年末の対外投資残高の推移

(まだまだ少ない MENA からの対外投資、世界に占める比率は1.3%！)

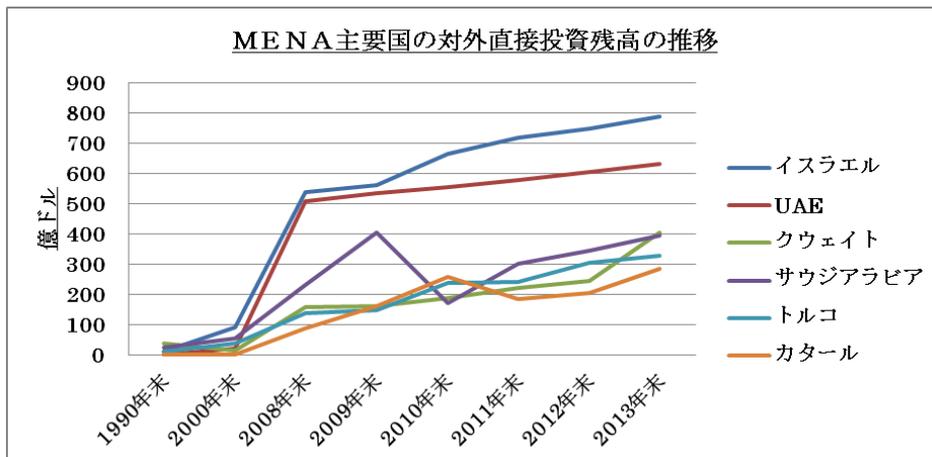
(1)MENA の対外投資残高(末尾表4-T08 参照)

1990年末の MENA の対外投資残高は合計111億ドルであり、2000年末には2.5倍の274億ドルに増加した。しかし世界全体に占める割合は0.3%であり、外国直接投資(FDI)の出資国としての存在感は殆どなかった。その後FDIが世界的規模で拡大する中でMENA 諸国の投資額も増え、2008年末の対外投資残高は2千億ドルを超えた。2009年以降も投資残高は着実に増加しており、2012年末には3千億ドルを超え、2013年末の対外投資残高は3,467億ドルに達して全世

界に占める割合も1.3%となった。全世界に占める割合は2000年当時の0.3%からはかなり上昇しており MENA の対外投資における存在感も少しずつ高まっている。因みに2013年末の MENA の対外投資残高は中国(6,136億ドル)の6割弱であり、日本(9,930億ドル)の約4分の1、米国(6.3兆ドル)の18分の1である。

(躍進目覚ましいカタール！)

(2)主要6カ国の対外投資残高の推移



2013年末の対外投資残高上位6カ国(イスラエル、UAE、クウェイト、サウジアラビア、トルコ及びカタール)について1990年以降の残高の推移を見ると、1990年の対外投資残高は最も多い

クウェイトでさえ37億ドルにすぎず、同じ湾岸産油国のUAEはわずか1千万ドル、カタールに至ってはゼロと言う状況であった。

その後2000年初めにイスラエルの残高は100億ドル近くに増加し、さらに2008年末にはイスラエルとUAEの両国の残高が急激に膨らみ500億ドルを突破している。その他の国の残高もサウジアラビア231億ドル、クウェイト158億ドル、トルコ139億ドルと急増しているが、イスラエル或いはUAEの2分の1以下にとどまっている。カタールは87億ドルと漸く頭角を現している。

イスラエルとUAEは2009年以降も残高は順調に伸びており、この2カ国がMENAの中で突出する状況が続いている。ただ両国を比較するとイスラエルの伸びが高く2013年末の残高はイスラエル787億ドル、UAE632億ドルと両国に100億ドル以上の差が出ている。サウジアラビアは2009年末に大きく増加して403億ドルに達したが、2010年に170億ドルまで急減、クウェイト、トルコ、カタールと同規模になり、それ以後これら4カ国は各年によって順位に入れ替わりがあるものの、対外投資残高はほぼ同じようなペースで増加している。

躍進が目覚ましいのはカタールであり、同国の場合2000年末の投資残高は1億ドル未満に過ぎなかったが、2008年以降は87億ドル→160億ドル(2009年末)→257億ドル(2010年末)→284億ドル(2013年)と大きく成長している。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
 Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
 E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

2013年 FDI Inflows (直接投資流入額)

—	2013 年		2012 年	増減
	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
トルコ	12,866	18.0%	13,224	-358
イスラエル	11,804	16.5%	9,481	2,323
UAE	10,488	14.7%	9,602	886
サウジアラビア	9,298	13.0%	12,182	-2,884
エジプト	5,553	7.8%	6,881	-1,328
モロッコ	3,358	4.7%	2,728	630
イラン	3,050	4.3%	4,662	-1,612
イラク	2,852	4.0%	2,376	476
レバノン	2,833	4.0%	3,674	-841
クウェイト	2,329	3.3%	3,931	-1,602
ヨルダン	1,798	2.5%	1,497	301
アルジェリア	1,691	2.4%	1,499	192
オマーン	1,626	2.3%	1,040	-
チュニジア	1,096	1.5%	1,603	-507
バハレーン	989	1.4%	891	98
リビア	702	-	1,425	-
パレスチナ自治政府	177	0.2%	244	-67
イエメン	-134	-0.2%	-531	397
カタール	-840	-1.2%	327	-1,167
シリア	-	-	-	-
MENA 合計(A)	71,536	100.0%	76,736	-5,063
全世界総計(B)	1,451,965	-	1,330,273	121,692
比率(A/B, %)	4.93%	-	5.77%	-
(参考)日本	2,304	-	1,732	572
(参考)米国	187,528	-	160,569	26,959
(参考)中国	123,911	-	121,080	2,831

Source: World Investment Report(WIR)2014 by UNCTAD

MENA 諸国の FDI Inflows(直接投資流入額) 2008~2013年

(単位:百万ドル)

—	2008	2009	2010	2011	2012	2013
アルジェリア	2,632	2,746	2,301	2,581	1,499	1,691
バハレーン	1,794	257	156	781	891	989
エジプト	9,495	6,712	6,386	-483	6,881	5,553
イラン	1,980	2,983	3,649	4,277	4,662	3,050
イラク	1,856	1,598	1,396	2,082	2,376	2,852
イスラエル	10,875	4,607	5,510	10,766	9,481	11,804
ヨルダン	2,826	2,413	1,651	1,474	1,497	1,798
クウェイト	-6	1,114	1,304	3,260	3,931	2,329
レバノン	4,333	4,804	4,280	3,485	3,674	2,833
リビア	3,180	3,310	1,909	-	1,425	702
モロッコ	2,487	1,952	1,574	2,568	2,728	3,358
オマーン	2,952	1,485	1,782	1,563	1,040	1,626
パレスチナ自治区	52	301	180	214	244	177
カタール	3,779	8,125	4,670	-87	327	-840
サウジアラビア	39,456	36,458	29,233	16,308	12,182	9,298
シリア	1,466	2,570	1,469	804	-	-
チュニジア	2,759	1,688	1,513	1,148	1,603	1,096
トルコ	19,762	8,629	9,058	16,171	13,224	12,866
UAE	13,724	4,003	5,500	7,679	9,602	10,488
イエメン	1,555	129	189	-518	-531	-134
MENA 合計(A)	126,905	95,884	83,710	74,073	76,736	71,536
全世界総計(B)	1,818,834	1,221,840	1,422,255	1,700,082	1,330,273	1,451,965
比率(A/B, %)	6.98%	7.85%	5.89%	4.36%	5.77%	4.93%
(参考)日本	24,425	11,938	-1,252	-1,758	1,732	2,304
(参考)米国	306,366	143,604	198,049	223,759	160,569	187,528
(参考)中国	108,312	95,000	114,734	123,985	121,080	123,911

Source: World Investment Report 2014 by UNCTAD

2013年 FDI Outflows (対外直接投資)

	2013年		2012年	増減
	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
クウェイト	8,377	22.7%	3,231	5,146
カタール	8,021	21.7%	1,840	6,181
サウジアラビア	4,943	13.4%	4,402	541
イスラエル	4,932	13.3%	2,352	2,580
トルコ	3,114	8.4%	4,074	-960
UAE	2,905	7.9%	2,536	369
オマーン	1,384	3.7%	877	507
バハレーン	1,052	2.8%	922	130
レバノン	690	1.9%	572	118
イラク	538	1.5%	448	90
イラン	380	1.0%	430	-50
モロッコ	331	0.9%	406	-75
エジプト	301	0.8%	211	90
リビア	180	0.5%	2,509	-2,329
イエメン	73	0.2%	71	2
チュニジア	22	0.1%	13	9
ヨルダン	16	0.0%	5	11
パレスチナ自治区	-9	0.0%	-2	-7
アルジェリア	-268	-0.7%	-41	-227
シリア	-	-	-	-
MENA 合計(A)	36,982	100.0%	24,856	12,126
全世界総計(B)	1,410,696		1,346,671	64,025
比率(A/B, %)	2.62%		1.85%	-
(参考)日本	135,749		122,549	13,200
(参考)米国	338,302		366,940	-28,638
(参考)中国	101,000		87,804	13,196

Source: World Investment Report (WIR) 2014 by UNCTAD

MENA 諸国の FDI Outflows (対外直接投資) 2008~2013年

(単位:百万ドル)

	2008	2009	2010	2011	2012	2013
—						
アルジェリア	318	215	220	534	-41	-268
バハレーン	1,620	-1,791	334	894	922	1,052
エジプト	1,920	571	1,176	626	211	301
イラン	380	356	346	360	430	380
イラク	34	72	125	366	448	538
イスラエル	7,210	1,751	8,656	5,329	2,352	4,932
ヨルダン	13	72	28	31	5	16
クウェイト	9,100	8,584	3,663	4,434	3,231	8,377
レバノン	987	1,126	487	755	572	690
リビア	5,888	1,165	2,722	131	2,509	180
モロッコ	485	470	589	179	406	331
オマーン	585	109	1,498	1,233	877	1,384
パレスチナ自治区	-8	-15	77	-37	-2	-9
カタール	3,658	3,215	1,863	6,027	1,840	8,021
サウジアラビア	3,498	2,177	3,907	3,430	4,402	4,943
シリア	2	-	-	-	-	-
チュニジア	42	77	74	21	13	22
トルコ	2,549	1,553	1,464	2,349	4,074	3,114
UAE	15,820	2,723	2,015	2,178	2,536	2,905
イエメン	66	66	70	77	71	73
MENA 合計(A)	53,680	22,496	29,314	28,917	24,856	36,982
全世界総計(B)	1,999,326	1,171,240	1,467,580	1,171,652	1,346,671	1,410,696
比率(A/B, %)	2.68%	1.92%	2.00%	2.47%	1.85%	2.62%
(参考)日本	128,020	74,699	56,263	107,599	122,549	135,749
(参考)米国	308,296	287,901	277,779	386,724	366,940	338,302
(参考)中国	55,910	56,530	68,811	74,654	87,804	101,000

Source: World Investment Report 2014 by UNCTAD

2013年末 FDI Inward Stock(直接投資流入額残高)

—	2013 年末		2012 年末	差
	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
サウジアラビア	208,330	20.7%	199,032	9,298
トルコ	145,467	14.5%	181,066	-35,599
UAE	105,496	10.5%	95,008	10,488
イスラエル	88,179	8.8%	75,944	12,235
エジプト	85,046	8.5%	75,410	9,636
レバノン	55,604	5.5%	52,885	2,719
モロッコ	50,280	5.0%	48,176	2,104
イラン	40,941	4.1%	37,313	3,628
チュニジア	33,557	3.3%	33,634	-77
カタール	29,964	3.0%	30,804	-840
ヨルダン	26,668	2.7%	24,775	1,893
アルジェリア	25,298	2.5%	23,264	2,034
クウェイト	21,242	2.1%	12,767	8,475
オマーン	19,756	2.0%	17,240	2,516
リビア	18,461	1.8%	16,334	2,127
バハレーン	17,815	1.8%	16,826	989
イラク	15,295	1.5%	12,616	2,679
シリア	10,743	1.1%	9,939	804
イエメン	3,675	0.4%	4,688	-1,013
パレスチナ自治区	2,750	0.3%	2,572	178
MENA 合計(A)	1,004,567	100.0%	970,293	34,274
全世界総計(B)	25,464,173		22,812,680	2,651,493
比率(A/B, %)	3.95%		4.25%	
(参考)日本	170,929		205,361	-34,432
(参考)米国	4,935,167		3,931,976	1,003,191
(参考)中国	956,793		832,882	123,911

Source: World Investment Report 2009~2014 by UNCTAD

MENA 諸国の直接投資流入額残高の推移

(単位: 百万ドル)

	1990 年末	2000 年末	2008 年末	2009 年末	2010 年末	2011 年末	2012 年末	2013 年末
—								
アルジェリア	1,561	3,379	14,458	17,344	19,496	21,781	23,264	25,298
バハレーン	552	5,906	14,844	14,998	15,154	15,935	16,826	17,815
エジプト	11,043	19,955	59,998	66,709	73,095	72,612	75,410	85,046
イラン	2,039	2,597	20,811	23,984	27,600	32,443	37,313	40,941
イラク	-	-	2,135	5,060	6,487	9,601	12,616	15,295
イスラエル	4,476	20,426	57,481	71,258	77,810	66,768	75,944	88,179
ヨルダン	1,368	3,135	18,012	18,705	20,406	23,368	24,775	26,668
クウェイト	37	608	991	986	6,514	10,765	12,767	21,242
レバノン	53	14,233	24,170	32,085	37,040	40,645	52,885	55,604
リビア	678	471	12,834	15,508	19,342	16,334	16,334	18,461
モロッコ	3,011	8,842	41,001	40,719	42,023	46,300	48,176	50,280
オマーン	1,723	2,577	11,993	13,268	15,196	15,005	17,240	19,756
パレスチナ自治区	-	647	1,150	1,205	1,551	2,389	2,572	2,750
カタール	63	1,912	22,055	28,184	31,428	30,477	30,804	29,964
サウジアラビア	15,193	17,577	114,277	147,145	170,450	186,850	199,032	208,330
シリア	154	1,244	10,337	7,334	8,715	10,323	9,939	10,743
チュニジア	7,615	11,545	29,083	31,857	31,367	31,414	33,634	33,557
トルコ	11,150	18,812	69,871	77,729	181,901	140,305	181,066	145,467
UAE	751	1,069	69,420	73,422	76,175	85,406	95,008	105,496
イエメン	180	843	3,305	4,525	4,196	4,344	4,688	3,675
MENA 合計(A)	61,647	135,778	598,226	692,025	865,946	863,065	970,293	1,004,567
全世界総計(B)	2,078,267	7,511,300	14,909,289	17,743,408	19,140,603	20,438,199	22,812,680	25,464,173
比率(A/B, %)	2.97%	1.81%	4.01%	3.90%	4.52%	4.22%	4.25%	3.95%
(参考)日本	9,850	50,322	203,372	200,141	214,880	225,787	205,361	170,929
(参考)米国	539,601	2,783,235	2,278,892	3,120,583	3,451,405	3,509,359	3,931,976	4,935,167
(参考)中国	20,691	193,348	378,083	473,083	578,818	711,802	832,882	956,793

Source: World Investment Report 2009~2014 by UNCTAD

2013 年末 FDI Outward Stock (対外直接投資残高)

—	2013 年末		2012 年末	差
	百万ドル	%	百万ドル	百万ドル
イスラエル	78,704	22.7%	74,746	3,958
UAE	63,179	18.2%	60,274	2,905
クウェイト	40,247	11.6%	24,501	15,746
サウジアラビア	39,303	11.3%	34,360	4,943
トルコ	32,781	9.5%	30,417	2,364
カタール	28,434	8.2%	20,413	8,021
リビア	19,435	5.6%	19,255	180
バハレーン	10,751	3.1%	9,699	1,052
レバノン	8,849	2.6%	8,197	652
エジプト	6,586	1.9%	6,285	301
オマーン	6,289	1.8%	5,387	902
イラン	3,725	1.1%	3,345	380
モロッコ	2,573	0.7%	2,423	150
イラク	1,984	0.6%	1,547	437
アルジェリア	1,737	0.5%	2,133	-396
イエメン	733	0.2%	660	73
ヨルダン	525	0.2%	509	16
シリア	421	0.1%	421	0
チュニジア	304	0.1%	306	-2
パレスチナ自治区	181	0.1%	191	-10
MENA 合計(A)	346,741	100.0%	305,069	41,672
全世界総計(B)	26,312,635		23,592,739	2,719,896
比率(A/B, %)	1.32%		1.29%	
日本	992,901		1,054,928	-62,027
米国	6,349,512		5,191,116	1,158,396
中国	613,585		509,001	104,584

Source: World Investment Report 2009~2014 by UNCTAD

MENA 諸国の FDI Outward Stock (対外直接投資残高)の推移

(単位: 百万ドル)

—	1990 年末	2000 年末	2008 年末	2009 年末	2010 年末	2011 年末	2012 年末	2013 年末
アルジェリア	183	205	1,335	1,644	1,814	2,174	2,133	1,737
バハレーン	719	1,752	9,340	7,549	7,883	6,776	9,699	10,751
エジプト	163	655	3,701	4,272	5,447	6,074	6,285	6,586
イラン	-	572	1853	2,209	2,555	2,915	3,345	3,725
イラク	-	-	-	-	-	-	1,547	1,984
イスラエル	1,188	9,091	53,672	56,130	66,299	71,589	74,746	78,704
ヨルダン	158	44	373	455	483	504	509	525
クウェイト	3,662	1,428	15,807	16,014	18,676	22,059	24,501	40,247
レバノン	43	352	5,451	6,576	7,150	7,550	8,197	8,849
リビア	1,321	1,903	10,823	11,988	13,269	16,848	19,255	19,435
モロッコ	155	402	1,706	2,169	2,745	2,098	2,423	2,573
オマーン	-	-	1,902	1,239	2,228	3,507	5,387	6,289
パレスチナ自治区	-	-	1,635	1,867	1,644	221	191	181
カタール	-	74	8,738	16,037	25,712	18,572	20,413	28,434
サウジアラビア	2,328	5,285	23,130	40,314	16,960	29,970	34,360	39,303
シリア	4	107	567	418	418	418	421	421
チュニジア	15	33	155	233	286	310	306	304
トルコ	1,150	3,668	13,865	14,790	23,802	24,034	30,417	32,781
UAE	14	1,938	50,801	53,524	55,560	57,738	60,274	63,179
イエメン	5	12	376	442	513	589	660	733
MENA 合計(A)	11,104	27,358	202,437	237,870	253,444	273,946	305,069	346,741
全世界総計(B)	2,087,908	8,008,434	16,205,663	18,982,118	20,408,257	21,168,489	23,592,739	26,312,635
比率(A/B, %)	0.53%	0.34%	1.25%	1.25%	1.24%	1.29%	1.29%	1.32%
日本	201,441	278,442	680,331	740,930	831,074	962,790	1,054,928	992,901
米国	731,762	2,694,014	3,162,021	4,302,851	4,843,325	4,499,962	5,191,116	6,349,512
中国	4,455	27,768	147,949	229,600	297,600	365,981	509,001	613,585

Source: World Investment Report 2009~2014 by UNCTAD